

平成30年9月 青葉区議員団会議 会議録	
開催日時	平成30年9月4日(火) 午後1時15分～午後1時45分まで
場 所	青葉区役所4階402・403会議室
出席者	<p>【議 長】 赤野たかし議員</p> <p>【議員：8名】 青木マキ議員、内田みほこ議員、大貫憲夫議員、菅野義矩議員、行田朝仁議員、藤崎浩太郎議員、山下正人議員、横山正人議員</p> <p>【説明局員28名】(青葉区：26名 建築局2名)</p> <p>小出重佳一區長、岡田勇輔副區長、勝島聡一郎福祉保健センター長、近野真一福祉保健センター担当部長、上田祐一郎青葉土木事務所長、古檜山建築局住宅再生課長 ほか関係職員</p>
次 第	<p>報告事項</p> <p>(1) (仮称) 美しが丘一丁目計画の進捗状況について</p> <p style="text-align: right;">(資料1・建築局住宅再生課)</p>
報告事項 (1) (仮称) 美しが丘一丁目計画の進捗状況について	
発 言 の 要 旨	<p>山下議員 貫通広場というスペースの所有者は、東急電鉄になるのか。</p> <p>住宅再生課長 貫通広場はマンションの敷地であり、マンションの管理組合の共有となる。マンションの床の一部を所有している東急電鉄も、管理組合の一員ということになる。</p> <p>山下議員 貫通広場でコミュニティカフェやコンサート、あるいは区で何らかのイベントを行う場合の手続はどうなるのか。</p> <p>住宅再生課長 場の管理は管理組合が直接行うのではなく、管理組合・東急電鉄・入居事業者の三者がいわゆるエリアマネジメント組織として社団法人を立ち上げ、そこで行うことになる。</p> <p>使用に際してはその法人に申し込みをして、法人が日程の調整等も行う形になる。</p> <p>青木議員 資料1-2の2ページ目、「CO-NIWA全体で【子育て支援】】というところの「キッズスペースを備えた【就労の場】」に「子供がそばにいながら、安心して働ける環境を整備します」とあるが、これはコワーキングスペースにキッズスペースがあるということか。</p> <p>住宅再生課長 コワーキングスペースというよりは、この施設全体として、子育て支援機能も持ちながら働く場もあるという、もう少し広い意味で東急電鉄としては書いたものだと思う。</p> <p>ただ、実際にコワーキングスペースの中にキッズルームをつくるとい</p>

	う話もあると聞いている。
青木議員	「就労の場」と書かれているということは、ここで言う「就労」とは コワーキングスペースのことなのか。
住宅再生課長	そのとおりである。
大貫議員	この取組には横浜市が関わっているが、資金面での関わりはどうなっ ているか。
住宅再生課長	事業としては完全に民間の事業であり、資金面から特に補助等は行っ ていない。
大貫議員	横浜市も当然何らかの支援をしないとうまくいかないと考えるが、ど うか。
住宅再生課長	土地利用にあたって地区計画をかけて、その中で“誘導用途”と言っ て、今回の場合では子育てや就労といった用途の施設を設ける場合は建 築物の容積率を上乗せしている。そういった、行政にしかできない支援 は行っている。